



博物館学習ノート 中学校①

	名 前	
中学校		

☆はくぶつかん博物館の地下にあるじょうせつてんじしつ常設展示室で調べましょう。

<旧石器時代～縄文時代>

学習ポイント A

- 1 市内にある「西大宮バイパス遺跡」から発見された、今から1万年以上も前に使われた石器類を見てみましょう。これらは、どこの黒曜石を使っていますか。また、このことからどんなことがわかりますか。

どこの石材：

わかること：

学習ポイント B

- 2 内陸にあるさいたま市で大量の貝がらが見つかるのはなぜですか。

--

- 3 どのような貝が見つかっていますか。貝の名前を書きましょう。

--

学習ポイント C

4 縄文時代の土器は、時代とともにどのように変わっていききましたか。それぞれの特徴を書きましよう。

早期・前期	
中期	
後期・晩期	

5 縄文時代にも、下部が壊れた土器をリサイクル（再利用）していました。どのように使用していましたか。

学習ポイント D

6 石皿とすり石は、何をするために使われていましたか。

() などを ()
ために使われた。

7 さいたま市でも大昔は漁をしていたと考えられています。それはどんな道具から分かりますか。

<弥生時代>

学習ポイント E

8 ケース内の弥生土器は、(学習ポイント C の) 縄文土器と比べて、どんな点がちがっていますか。よく見てわかったことをまとめましよう。

9 ケース内の弥生土器は、その形と用途から、それぞれどのような時に使用されていましたか。

あてはまるものを線で結びましょう。

台付甕形土器 ●

●食べ物を盛る

壺形土器 ●

●種籾などを貯蔵する

高坏形土器 ●

●食べ物を煮る

<古墳時代>

学習ポイント F

10 さいたま市内のどのあたりに古墳が多くありますか。

11 埴輪には、いろいろな形のものがみつかっています。どのような形の埴輪がありますか。

12 古墳には、いろいろなものもおさめられていました。どんなものがありますか。

<奈良～平安時代>

学習ポイント G

13 この時代につくられた布目瓦は、どのような建物に使用されていましたか。

<鎌倉時代～戦国時代>

学習ポイント H

14 ケース内の寄進状^{きしんじょう}には、あるお寺に足利持氏^{あしかがもちうじ}が土地を与え、保護していることが書かれています。当時、勢力の大きかったこのお寺の名前は何かといいますか。寄進状をみて書きましょう。

学習ポイント I

15 写真の道は、見沼区御蔵^{みくら}に残る古い道で、戦いがあったときなど武士（御家人）が鎌倉へかけつけるために、通った道だと伝えられています。この道を何かといいますか。

16 1560年ころ、岩付城主の太田氏は、後北条方^{ごほうじょう}の河越城勢^{かわごえ}と戦うための戦略拠点として、現在の大宮区にある氷川神社近くに城を築きました。この城の名前を書きましょう。

学習ポイント J

17 グラフや解説文を見て、板石塔婆が建てられたのはいつごろか、建てられた目的は何かを書きましょう。

_____時代から _____時代の終わりころ

目的

学習ポイント K

18 ケース内の I、II の朱印状は、歴史上有名な人物が出した文書です。それぞれの人物名を書きましょう。

I :

II :



新型^{しんがた}コロナウイルス感染^{かんせん}拡大^{かくだい}防止^{ぼうし}のため、立ち入り^{たちいり}ができなかったり、体験^{たいけん}ができなかったりする展示物^{てんじぶつ}があります。あらかじめご了承ください。